

あいらん

相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <http://www.aioikamigori-sjc.or.jp>



剪画「干支 申」大道 位久男氏作

安全掲示板

- 1 積雪・路面凍結時のスリップ事故防止
- 2 機械・器具類台帳との定数確認と定位置保管の励行
- 3 年末年始の交通安全意識の高揚
 - ◆飲酒運転の禁止
 - ◆制限速度の遵守
 - ◆シートベルトの着用
 - ◆夕暮れ時早めの点灯
 - ◆車間距離の保持



主な内容

- 年頭挨拶P2~P3
- 事務局便りP3~P5
 - ・兵シ協事業推進大会
 - ・視察研修・役員、ヘルパー室
 - ・「もみじまつり」
 - ・しめ縄づくり
 - ・シニアサイクリングスクール
 - ・園児との交流会
- 親睦委員会便りP6
 - ・グラウンドゴルフ大会結果
- 会員の広場P6~P7
 - ・連載手記「水墨画」
 - ・作品紹介
 - ・会員の入退会状況
- 年男・年女紹介P8



新年のご挨拶

理事長 山本 肇



新年あけましておめでとうございます。どうぞございます。

新たな気持ちで、お健やかに新年をご家族と共に迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、今年のご目標はと言いますと、第一にいよいよワークプラザをはじめとする相生事務所の建て替えに着手することです。谷口相生市長様をはじめ遠山上郡町長様、さらに相生市議会並びに上郡町議会の議員の皆様のご理解とご協力を賜るとともに、何よりも会員の皆様のご理解とご支援を頂き、新年度から着工する予定といたしております。工事期間中は、何かとご迷惑をおかけすることになると思いますが、よろしくお願い致します。

第二が、新年度(平成28年度)を初年度とする中長期計画を策定し、その計画に沿って事業及び施策を展開・推進することにあります。この計画の実行につきましても、会員の皆様の何分のご理解を賜りたい所存

であります。

その第三が、会員及び就業機会の拡大であります。当然ながら、今までは言うまでもありません。

これらの根底にありますのは、会員の皆様楽しく、生きがいを見出しつつ、地域に貢献出来るシルバーとなるように、会員の皆様と一緒頑張って参りたいとの考えからに他なりません。どうぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

最後になります。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

年頭挨拶

相生市長 谷口 芳紀



新年明けましておめでとうございます。

おかれましては、良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、相生市・上郡町における高齢者の雇用の創出並びに地域の発展のためご尽力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、国におきましては、人口減

少と地方経済の縮小を克服すべく、地方創生施策を推進しております。

相生市では、今や人口の三分の一が65歳以上の高齢者となっております。市の活力を上昇させるためには、高齢者の皆様に健康でいきいきと生活していただくことが大変重要です。そして、皆様の豊富な経験を地域づくりに活かしていく必要があると考えております。

こうしたことから、シルバー人材センターの果たす、高齢者の社会参加の促進や生きがいのある生活の実現という役割は、ますますその意義が高まっております。より多くの皆様にご活用いただきたいと願っております。

私も、ふるさと相生の発展のため、高齢者の皆様の豊富なお知恵を拝借しながら、誠心誠意努力してまいりますので、皆様のより一層のご理解・ご協力をお願いします。

結びに、皆様にとりまして本年が実り多き年となりますよう、そして、会員皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



新年のごあいさつ

上郡町長 遠山 寛



申年。明けましておめでとうございます。健康で新しい年を迎えられましたこと、みなさまとともにお慶び申し上げます。

少子高齢化、人口減が急速に進む中で、喫緊の課題の一つが高齢者のみなさまの元気で働ける場の創造であると考えて取り組んでまいります。

上郡町内の概ね60歳以上で、さまざまな分野での豊富な知識と経験を活かして活躍されているみなさまに、今後更に、空き家を活用した介護・子育て支援事業等へのチャレンジ、また、男女の縁結び役の仲人をしていただくことなどの活動につきましてもご期待申し上げます。

行政といたしましても、可能な範囲でのお手伝いはさせていただきます。合併60周年を終えた上郡町の、新たなまちづくりへみなさまのご支援を心よりお願い申し上げます。会員・ご家族みなさまのご健康、ご多幸をご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

新年を迎え会員皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます

- 副理事長 坂本雅弘
- 常務理事 森川順天
- 理事 安西剛男
- 理事 大石泰男
- 理事 桑原伸次
- 理事 竹内繁礼
- 理事 種継武
- 理事 富山恵二
- 理事 濱中弘
- 理事 松本愛子
- 理事 山本典子
- 理事 藪田洋一
- 監事 鴈金幸二
- 監事 藤田和夫
- 監事 山田正司
- 事務局 職員一同

事務局便り

【兵シ協事業推進大会】

平成27年度、兵シ協事業推進大会は10月29日(木)、神戸新聞・松方ホールで開催され、当センターでは職員3名と会員5名が参加しました。



式典会場のロビーでは、各センター自慢の手作りの手芸品、農産物等の展示即売で賑わっていました。

表彰式では、役員表彰に、理事・監事の8名、会員表彰に12名の方が表彰されましたのでご紹介いたします。(敬称略)

▼役員表彰(8名)

- 山本肇・坂本雅弘・安西剛男
- 大石泰男・濱中弘・松本愛子
- 山田正司・山本典子

▼会員25年表彰(1名)

内海 伊佐雄

▼会員20年表彰(2名)

大倉 幸之輔・成瀬 カズコ

▼会員15年表彰(9名)

- 井上 吉正・上田 峻朗・大角義一
- 小林 喜美代・坂本 信子・鈴木輝雄
- 三浦 利之・山村 浪子・横山重信



役員表彰の8名の方は、理事・監事を8年努められ現在も当センターのためにご尽力賜っております。会員表彰す。会員表彰

は、前年度、前々年度に基準の就業実績を満たしておられる方々ですが、年々受賞者が減少する中、12名の方が表彰されたことは大変喜ばしいこととであり、

これからも当センターの発展の為に貴重な経験をお持ちのお力添えを頂ければと思います。



《役員視察研修》

大石 泰男

10月29日(木)、大分県臼杵市の臼津(きゅうしん)地域シルバー人材センターを訪問しました。

同センターの理事長の説明では、二つの造船所のある町とのこと、かつてIHIが業務支援をしていたこともある臼杵造船所に隣接し、その雰囲気はなぜか懐かしいうように感じました。



臼杵は人口・産業・環境などの背景は相生市と似通っており、共通の課題も多く、研修討議は細部に亘り、内容の濃い時間を過ごすことができました。

特に、指定管理受託事業や安全適正就業委員会の話題は示唆に富む有意義な内容でした。

紙面をお借りして同センターの皆さんに御礼申し上げます。

【ヘルパー室視察研修】

ヘルパー室 小松 きよ子

11月27日(金)、ヘルパー室、事務局職員24名は、岡山県笠岡市の「きのこ老人保健施設」を訪問しました。当施設は、認知症介護センターとして、介護度3以上の方が入所されており



はじめに、副施設長から、「認知症の理解」と題して、

①治療薬を使用せず、進行を遅らせる。②アルツハイマー型認知症は、女性に多いがその理由は女性が長寿によるものである。③喫煙者に認知症が少ないのは誤りである。④適度な飲酒は認知症の予防に有効である等のお話がありました。

介護担当者のお話として、入所者への対応は、規則通りの関わりではなく、ひとり一人の意思を大切にし、食事や入浴の時間を入所者の意思を尊重して自由な対応をされています。短時間の訪問介護の私達には無理

がありますが、利用者さんに喜ばれる対応をしていきたいと思えました。

《もみじまつりに出店》

事務局 松田 勉

相生市観光協会主催の「もみじまつり」が、11月8日(日)、矢野町「羅漢の里」で開催されました。

当日は朝から雨が降ったり、止んだり5年続けて雨天での開催となりました。



私達シルバーの16名が、「焼きいも」「海産物」の販売、環境改善グループは、「EMぼかし」の販売と

「米のとき汁発酵液」「EM石鹸」の無料配布、会場では来場者に「ゴミの持ち帰り運動」を呼びかけながら、ゴミ袋の手渡しを行いました。雨の中、売れ行きが心配されましたが、「焼きいも」「海産物」などはほぼ完売し、とても充実した一日となりました。

『しめ縄づくり講習会に参加して』

山本 典子

11月12日から木曜日毎に三回に分けて、会員の袖山さんの指導のもと、和やかな雰囲気の中でしめ縄づくりの講習会が行われました。

しめ縄のいわれや形・名称等の説明の後、いよいよ実習に入りましたが、ここで自分がいかに安易に考えていたかを思い知らされました。

今迄ろくに藁をさわったこともなかった私は全く綿(な)えず、悪戦苦闘の連続でした。先生の手取り足取りの指導のお陰で何とか作り上げ、「ましめ縄」をどうアレンジしようかとわくわくしながら持ち帰りました。



この講習会で仲良くなった会員と、『また来年も参加しようね』と話し合った楽しい講習会でした。

『新任職員紹介』



相生事務所に

昨年9月より、西島香さんが職員として就任されました。サービス提供責任者として介護関係を中心に担当します。



新入ヘルパー 堤 さん

介護・家事援助のご相談は

シルバーセンターへ

働く意欲にあふれたヘルパーさんが学習会や研修会を重ねて「やさしく、ていねい」をモットーに暮らしのお手伝いをしています。お気軽にお電話ください。

お問い合わせご相談に応じます。
ヘルパー事務所 Tel 22-4611
(シルバーセンター事務所 22-4050)

《二〇一五シニア・サイクリング スクール実施》

11月14日(土)、相生警察署から当シルバーセンターに「二〇一五シニア・サイクリング・スクール」への参加要請がありました。

場所は相生自動車教習所において実施され、会員22名が参加しました。当日は、あいにくの雨天のため、屋外での自転車に乗っての講習を自転車の点検に切り替えて軒先での実施となりました。



①自転車は車輪であり原則車道を通
行する。②自転車通行可の道路標識、
又は、普通自転車通行指定部分の道
路標識がある歩道は、歩道の車道側
を歩行者優先で通行できる。③交差
点などの安全確認は、自分だけはル
ールを守るという信念を持って行動
するよう
に。などの
講義を受
けました。
引き続
いてDV
Dにより、
自転車と
自動車の
事故にな

るケースを具体的な映像で学びまし
た。

屋外では、6班に分かれ、教習所
の指導員からブレーキ・タイヤ・ハ
ンドルなど10項目の点検方法につ
いて学びました。



最後に、「自転車のマナーの悪さ」、
「交通事故の多さが目立つ」などと
言われる中、この講習を機に正しい自
転車の通行に気を付けて、「**自分の命
は自分で守って下さい**」と講習会を
締めくくられました。

会員からは、『自転車の点検方法な
ど日頃なかなか学ぶことのできない
ことまで指導を受けよかった』等の
感想もあり、自転車の安全運転を考
える一日となりました。

「園児との餅つき交流会実施」

12月4日(金)、市立山手幼稚園の
餅つき大会に参加しました。
清水淑恵園長並びに諸先生、役員

石野 和子

の父母および
園児77名と当
シルバー会員
男女9名で45
Kgの餅をつき
ました。

園児達もシ
ルバー会員の
助けを借りて、
全員が真剣な
顔で頑張って
餅をつき、美
味しい包あん
餅・きな粉
餅・醤油付け餅・丸餅が出来上がり、
皆で美味しくいただきました。

普段は小さい子どもたちと触れ合
う機会はほとんどありませんが、当
日は楽
しい時
間を過
ごさせ
ていた
だき、
ありが
とうご
さいま
した。



表紙のこぼれ

私がシルバーセンターの会報
の表紙を飾らせていただいたのが「干支」の「トリ」からだと思
います。時が過ぎるのは早いもの
で、もう十二年も過ぎ「干支」も一
巡りました。

今回は「申」です。「三猿」のよう
に以後私の人生も「見ざる・言わ
ざる・聞かざる」と、この様に過
ごしていこうと思います。

大道 位久男

平成27年度安全成績

(平成27年4月1日~11月末)

	安全目標	結果	連続無事故日数
重篤災害件数	0件	0件	◆ 相生地区 (H27.3.3~) 272日
一般災害件数	5件以下	0件	◆ 上郡地区 (H26.9.4~) 452日
休業日数	120日以下	20日	
物損事故件数	5件以下	4件	

見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験!

親睦委員会便り

第10回クラウンドゴルフ大会

10月17日(土)、相生市中央公園で40名が参加して開催しました。



当日は、汗ばむほどの天候に恵まれ、グラウンドは熱気と歓喜に包まれ

ました。特に、ホールインワンを出した人から「やったー」と周囲に聞こえるほどの大きな声が響き、周りの人達から感嘆の声があがりました。ゲーム終了後、ホールインワン競争が行われ、距離を測るようにホールをにらみながら真剣にアプローチする姿が見られました。表彰式では、入賞者に賞品が授与されるたびに拍手と歓声があがり、和やかなうちに大会は無事終了しました。

◎成績は次の通りです。(敬称略)

◆女性の部

優勝	八島 清子	スコア	45
2位	玉田 清美	スコア	48
3位	岡田 時子	スコア	49

◆男性の部(上位5位まで掲載)

優勝	横山 重信	スコア	41
2位	井上 吉正	スコア	43
3位	柴田 達雄	スコア	43
4位	三井 一義	スコア	43
5位	大森 忠夫	スコア	44

会員の広場

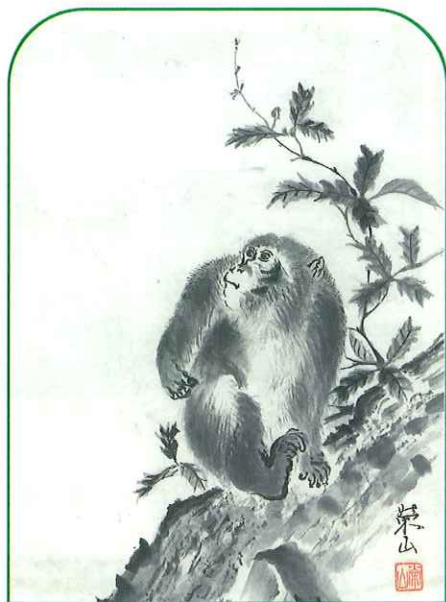
『連載手記』《水墨画をはじめて》

【第二回 展示会を楽しんで】

森岡 榮

水墨画を書くときは父の言葉を思い浮かべながら練習に励んでおります。と言うのも父は、『頭で覚えるな、体で覚える』

と、思うようにできない時は、何回も何回も繰り返し練習を重ねて得たものは必ず身につくという事を教えてくださいました。



水墨画の練習を重ねるたびに水墨画に出会って、本当に良かったと思います。それは、納得いく絵が出来上がった時の達成感が私の心を癒してくれるからです。

色紙に書く絵は、額に入れますが、色紙以外の用紙に書く絵は、裏打ちが必要です。

裏打ち用紙は市販のものを使用しますが、本紙よりも周囲を五ミリ程度はみ出すように合

わせ切りしておき、最後にテープで四隅を止めて約一日置いてからはみ出した部分をカッターナイフで切り落とします。

作品展に出品する際、古い切株と黒竹で

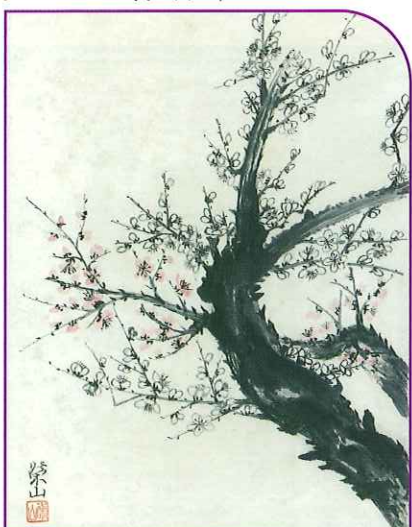
色紙を差し込む衝立を作ります。

材料を貰った知人に進呈したところ、大そう喜んで『大変器用だね』と褒めて頂き内心嬉しく、あげて良かったと思いました。

自宅の玄関は、夏は雪景色、冬はひまわりの水墨画を四季と反対も良いと思います飾つたりします。

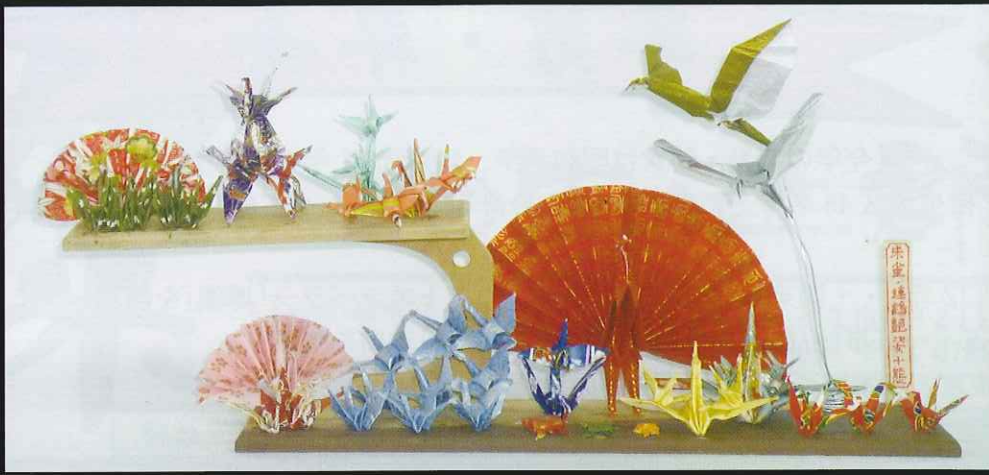
相生市民会館で高齢者の展示会があり、毎年出品しています。

水墨画は、奥が深く、満足に書けないこともあり、特に、動物や小鳥



の目の書入れは作品の良さが評価されるので神経をつかいます。これからも、この水墨画を、頑張って続けて行きたいと思えます。(おわり)

作品介绍



折り紙

「朱雀・連鶴艶姿十態」

大谷 茂さん

会員の入退会状況

平成27年9月1日～11月30日

【新入会員】相生 13名・上郡 3名 合計16名（敬称略）

《相生地区》

永橋 隆・則本 富貴子・大道 正清・三浦 房代・垣内 美智代・田中 好子・竹内 美津子
高嶋 敏雄・森下 昭男・堤 正恒・木下 さとみ・丸尾 章子・早川 照子

《上郡地区》

小寺 京一・山脇 丈一・大林 勝彦

【退会会員】相生11名・上郡 2名 合計13名（敬称略）

《相生地区》

青瀬 忠範・藤元 文雄・橘 實・高見 東樹・吉武 巖・笹井 次郎・角倉 恵美子・山本 加代子
森永 文代・美土路 健次・清水 茂樹

《上郡地区》

平井 守・森下 昭男

【在籍会員数（人）】

相生地区	上郡地区	全体		会員合計
		男性	女性	
570	101	513	158	671

お知らせ

平成27年分確定申告について

【受付期間】

平成28年2月16日(火)～

3月15日(火)(土・日除く)

【相談会場】

◎相生税務署(23・0231)

★還付申告は、2月15日(月)以前でも受付できます。

★住民税申告は、受付できません。

◎相生市(23・7128)および、

上郡町(52・1113)の会場は、各市・町の広報紙で確認願います。

◆公的年金等受給者の申告方法

次の①・②の両方に該当する場合は、所得税の確定申告は不要です。

①公的年金等の収入金額の合計額が、400万円以下

②公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が、20万円以下

◆例えば、配分金の収入金額が85万円以下の場合が該当します。

★①と②の両方に該当する場合でも所得税の還付を受けられる方は、確定申告書の提出が必要です。

◆所得税の確定申告が不要でも住民税の申告が必要な場合があります。



年男・年女



【今年の年男・年女は昭和7年、19年、31年の申年生まれです】

相生地区 45名 上郡地区 11名 合計 56名の方々をご紹介します。(敬称略)

昭和7年(1932年) ・ ・ 関東軍「満州国」を建国、ラストエンペラー「溥儀」を擁立

- ▼ 5月 「五・一五事件」農民を含む海軍将校ら犬養毅首相を暗殺
- ▼ 12月 東京・日本橋の百貨店「白木屋」で高層ビル初めての火災発生

相生地区 4名	石坂 勝保	遠藤 亨	川口 昭好	藤原 政勝
上郡地区 1名	河本 芳昭			

昭和19年(1944年) ・ ・ 零戦「神風」・人間魚雷「回天」で特別攻撃隊(特攻)を編成

- ▼ 6月 北海道洞爺湖南岸で大噴火、「昭和新山」誕生
- ▼ 12月 東海地方にM8.0の地震、998名死亡(東南海地震)

相生地区 40名	藪内三千代	渡辺 啓風	山本 和一	野中 雄公	山岡 正幸	坂本 修二
	岩下 照美	田中 四郎	河本 安男	浦川 勝正	高橋 誠	橋本 一夫
	明珍 尚	細川 茂良	的野 吉均	松本 馨	米村 和繁	牟田 岩夫
	尾西 勇	木下 静子	阪田 照夫	山本 重明	高本 龍男	山口 澄子
	吉田 健	浅田 照伸	兼塚 誠	大田 馨	廣岡 俊郎	片山 善子
	鴈金 幸二	竹平 正弘	北本 勝	高橋 靖彦	大西 俊幾	堀端 芳彦
	赤石ナホ子	寺尾 敏彦	坂倉 初枝	高橋聖太郎		
上郡地区 9名	藤原 信雄	山根 義武	岡本 高明	高橋 直樹	松本 孝作	奥川 邦男
	久保 幸明	高橋 忠雄	高田 正揮			

昭和31年(1956年) ・ ・ 映画「太陽の季節」が大ブームを起こし、「太陽族」など若者の新風俗が出現

- ▼ 5月 東京・蔵前国技館で第1回世界柔道選手権大会開催、夏井昇吉6段が優勝
- ▼ 11月 第1次南極予備観測隊の観測船「宗谷」、東京・晴海棧橋を出港

相生地区 1名	片岡 生子	上郡地区 1名	野村 暁洋
---------	-------	---------	-------

編集後記

一陽来春 大いなる希望に胸が膨らみます。今年の干支は申(さる)、十二支では「申」と表記しますが、一般的には、「猿」と書くほうが馴染んでいる感じが・・・

猿と言えば、徳川家康を祀っている日光東照宮には人間の一生を風刺した、「猿の誕生から妊娠」までの一生を置き換えた八態の彫刻があります。その中でも三匹の猿それぞれが自分の手で、目・口・耳をふさいだ「見ざる・言わざる・聞かざる」と言われる「猿三態」の彫刻が有名です。

これは子供への戒めとして「他人の悪い事(非)を見たり、言ったり、聞いたりしないで素直なままに育ちなさい」という教育的な意味が込められているそうです。

私達シルバーは、同世代を生きてきた者同士です。相手の短所にこだわらず、お互いの長所や美点を見つめ、相手を讃え、聞き上手になることにより、自然と思いを育むことができると思います。そのことが子や孫たちへの手本になり、ひいては「社会に役立つ人」を育てることにつながると思います。 “三猿の教え”を身近なところから少しずつ実行していきたいものです。

編集委員会発行 (有田・浦川・濱中・松本・森川)